パフォーマンス目標設定

**目標：**

既存データロボットで行う入電予測の作業をdataikuに移行

**作業の構成：**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ID | タスク名 | 内容概要 |
| 1 | データ探索と理解 | 欠損、異常、季節性等の確認と可視化 |
| 2 | モデル構築・検証 | Pythonによる時系列モデル構築と評価 |
| 3 | Dataiku移行 | 現在のDataRobotフロー分析とDataikuパイプライン構築 |
| 4 | Tableau可視化 | モデル結果の可視化 |
| 5 | 時間帯別予測モデル構築 | 時間粒度の高い予測モデルの導入 |
| 6 | 成果物整理と報告 | スライド、報告書などの作成 |

**3か月スケジュール（週単位）：**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 週 | 主な作業内容 | ラスク対応 |
| 1週目 | DataRobotフローの詳細確認と移行方針整理 | ３ |
| 2週目 | データ理解・整形・前処理 | 1 |
| 3–4週 | 特徴量探索・EDA（季節性、傾向、欠損の分析など） | 1 |
| 5–6週 | Pythonでの時系列モデル構築（例：Prophet、XGBoost等） | 2 |
| 7週目 | モデル評価・指標確認（MAEなど） | 2 |
| 8–10週 | Dataikuでのパイプライン構築、Tableauでの可視化設定 | 3, 4 |
| 11週目 | 効果検証の自動化、再現性ある検証プロセスの構築 | 3 |
| 12週目 | (Option) 時間帯別予測モデルの試作と報告資料の整理 | 5, 6 |

**マイルストーン**

|  |  |
| --- | --- |
| 週 | 進捗・成果物 |
| 7週目 | モデル性能レポート, コードとノートブック |
| 12週目 | 最終報告書, 共有パッケージ |

コンピテンシー目標設定

**目標： Always improve, always advance.**

1. 　時系列予測モデルに関するスキルを向上させる。

２．機械学習の開発が上手になる。

**方法：**

１．2025年6月30日までに時系列予測モデルと関連するオンラインコースを2つ修了する。

* Train in Data Scince: Feature Engineering for Time Series Forecasting
* Udemy: Master Time Series Analysis and Forecasting with Python 2025

２．2025年12月31日までにKaggleコンペティションに2回参加する。少しでも一つのメダルを獲得する。

* BYU - Locating Bacterial Flagellar Motors 2025
* 未定